

道路網の整備で利便性が高まる立地環境 和歌山県

道路網の整備で高まる利便性

緑豊かな山地と美しい海岸線に囲まれた和歌山県。温暖な気候によって果樹栽培も盛んで、豊かな地域資源も持つ。

同県は交通インフラの整備が進んでおり、近畿圏の外環状道路となる「京奈和自動車道」は、県内区間が全通し、阪和自動車道と直結した。また奈良県の御所南ICから五條北ICが開通し、西名阪自動車道・南阪奈道路との接続もスムーズになった。さらに大阪府との府県間道路も整備され、和歌山県の利便性が一層高まり、製造業を中心に企業立地が進んでいる。

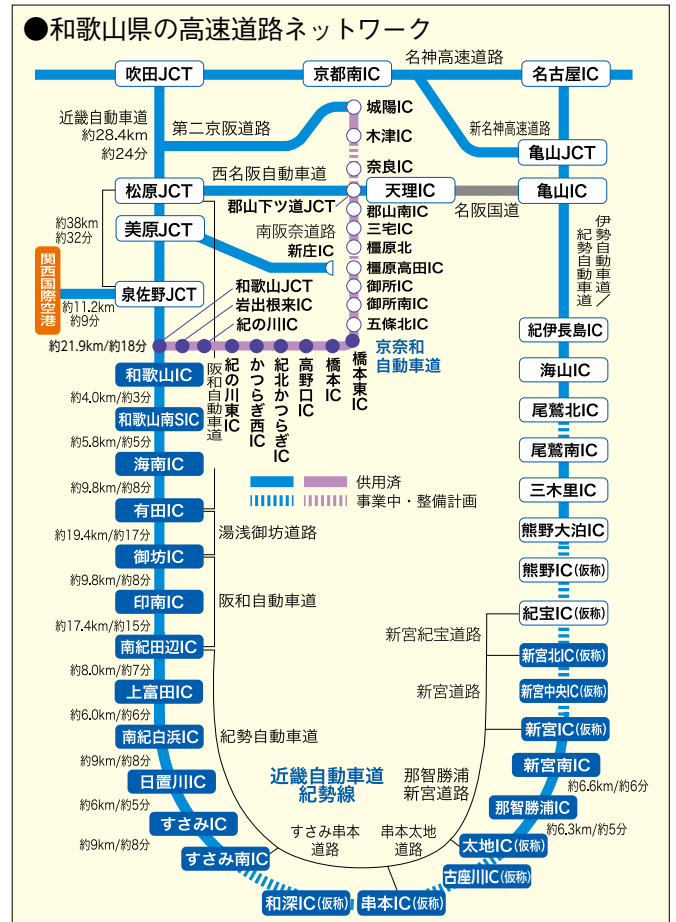
県企業立地課では、従来のものづくり産業と新産業（情報系・オフィス系産業、地域資源型産業）に加え、高級ホテルや旅館等のリゾート施設誘致も行っている。

■和歌山県のデータ

面積：4,724.65km²
人口：916,295人（2020年6月1日現在・推計人口）
県庁所在地：〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL：073-432-4111（代）
ホームページURL：https://www.pref.wakayama.lg.jp/

地震や津波に強い大規模用地 —「コスモパーク加太」—

和歌山市の「コスモパーク加太」は大規模用地が確保できる希少な産業用地で、高台に位置し、強固な地盤のため地震や津波に強い。周辺には教育・商業施設が充実し、関西国際空港から車で50分と至便で、第二阪和国道が全線開通したことにより、交通アクセスがさらに向上した。



コスモパーク加太

所在地：和歌山市加太、磯の浦
事業主体：和歌山県土地開発公社
地域指定：地域未来投資促進法に
基づく促進区域
地方活力向上地域
(移転型・拡充型)
分譲価格：上限20,000円/㎡（目安）

分譲エリア・賃貸面積

番号	全体面積	(うち平面面積)
1	165,000㎡	(129,000㎡)
2	159,000㎡	(159,000㎡)
4	18,000㎡	(15,000㎡)
6	104,000㎡	(58,000㎡)
7	72,000㎡	(57,000㎡)
8	107,000㎡	(73,000㎡)
合計	625,000㎡	(491,000㎡)

※面積は概数です。区画の統合、分割については相談に応じます。

「あやの台北部用地」の開発

橋本市の「紀北橋本エコヒルズ（小峰台・紀ノ光台・紀ノ光台Sゾーン）」は、京奈和自動車道橋本東ICまで車で約5分、大阪中心部まで約1時間とアクセスが至便であり、工業団地は完売となっている。

これに代わる産業団地として、近隣に現在「あやの台北部用地」を開発中。開発総面積が約141haの大型工業団地で、2020年度から本格的に造成工事に着手している。

あやの台北部用地開発 ―第一次事業計画―

開発場所：和歌山県橋本市隅田町山内・平野・真土

開発協定：和歌山県・橋本市・南海電気鉄道（株）

開発面積：約95ha（全体事業：約141ha）

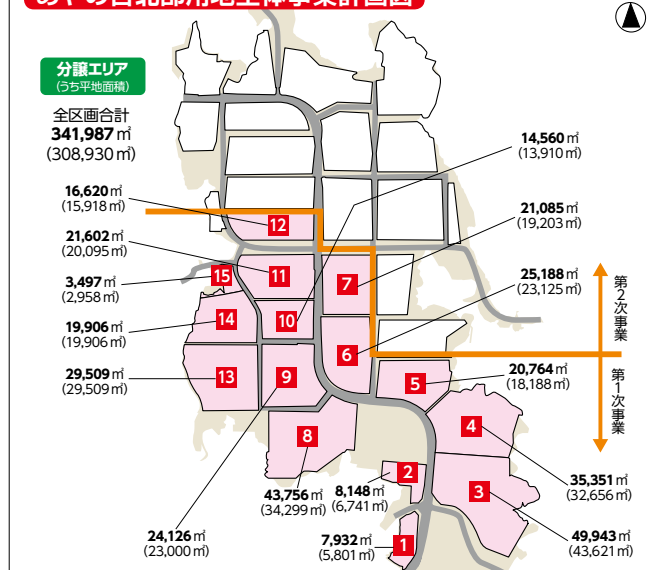
有効平地面積：約31ha（全体事業：約57ha）

分譲開始時期：2023年度（予定）

分譲価格：29,000円/㎡（目安）



あやの台北部用地全体事業計画図



人材支援への取組

高校生に向けては、全国最大規模の企業ガイダンスの開催や「高校生のためのわかやま就職ガイド」の作成など、和歌山県独自のきめ細やかな取組で、県内の高校と企業を繋いでいる。また、大学生等に向けては、「UIわかやま就職ガイド」による採用情報などの提供、市町村や経済団体などと連携した合同企業説明会の開催、「理工系・情報系人材確保のための奨学金返還助成制度」を設けるなど、UIターン就職を促進するための様々な取組を行っている。

2020年度については、新型コロナウイルス感染拡大防

全国最大規模の高校生向け企業ガイダンスの様子



止のため、対面式でのイベント等は中止し、web会議システムを活用した企業説明会などを行っている。

全国最高水準の奨励金制度

和歌山県の奨励金制度は県内に工場や試験研究施設・オフィス施設を建設、取得、賃借、増設する企業に対して交付されるもので、工場の場合、立地奨励金と雇用奨励金を合わせて最大100億円と全国最高水準だ。本社機

能移転を伴う工場の場合には、本社部分の投下固定資産額30%を補助する「本社機能移転奨励金」も付与される。また、高級ホテル・旅館の開設促進のための奨励金制度も創設した。